

令和 8 年 7 月 30 日

学校関係者評価委員会

令和 8 年度 学校関係者評価委員会報告書

令和 8 年度学校関係者評価委員会（令和 7 年度学校評価結果）について、下記の通り報告いたします。

記

1. 学校関係者評価委員（外部関係者）

川村 祐也（医療法人常盤会 緑の屋根診療所）
須藤 智宏（医療法人心救会 小山富士見台病院）
亀田 美智子（公益社団法人 栃木県看護協会 常任理事）
川中子 有紀（大澤歯科医院）
菊池 紗衣子（MO 後援会 会長）
日原 芳行（マロニエ同窓会 副会長）

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

日程：令和 8 年 7 月 16 日 木曜日 18：30～19：55
会場：マロニエ医療福祉専門学校 3 号館 視聴覚室

3. 学校関係者評価委員会結果報告

別紙 1 の通り
質疑応答の内容については議事録に記載

以上

別紙 1

学校関係者評価委員会結果報告

評価ポイント：適切… 4、ほぼ適切… 3、やや不適切… 2、不適切… 1

(1) 教育理念・目標

【評価項目】

- 1 学校の理念、目的、育成人材像は定められているか
(専門分野の特性が明確になっているか)
- 2 学校における職業教育の特色は何か
(理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか)
- 3 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか
- 4 各学科の教育、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生、保護者等に周知されているか
- 5 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

- ・ Q5 (業界のニーズに向けての教育目標設定) について、令和 6 年度では 4 評価だが、今回は 3 評価としている。 多方面からの意見・情報をもとに見直しているのであれば評価は変わらないように思うが、評価を下げた根拠と改善策を教えてください。
- ・ 理念に基づいた教育が現場に活かせると思う。最新の医療・看護体制、教育体制への移行も検討が必要。

(2) 学校運営

【評価項目】

- 1 目標等に沿った運営方針が策定されているか
- 2 運営方針に沿った事業計画が策定されているか
- 3 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
- 4 人事、給与に関する規定等は整備されているか
- 5 教務、財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか
- 6 業界や地域社会等に関するコンプライアンス体制が整備されているか
- 7 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか
- 8 情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

特になし

(3) 教育活動

【評価項目】

- 1 教育理念等に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか
- 2 学科の修業年限に応じた、教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- 3 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
- 4 キャリア教育、実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫、開発などが実施されているか
- 5 関連分野の企業、関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか
- 6 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか
- 7 授業評価の実施、評価体制はあるか
- 8 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか
- 9 成績評価、単位認定、進級、卒業判定の基準は明確になっているか
- 10 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか
- 11 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 12 関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務、兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか
- 13 関連分野における先端的な知識、技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか
- 14 職員の能力開発のための研修等が行われているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

- ・看護学科において、Q4（カリキュラムについて）の評価の根拠に示されている課題についてと、その改善策を教えていただきたい。

(4) 学修成果

【評価項目】

- 1 就職率の向上が図られているか
- 2 資格取得率の向上が図られているか
- 3 退学率の低減が図られているか
- 4 卒業生、在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか
- 5 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

- ・看護学科において、国家試験合格率が低い結果だったことは残念である。対応策を具体化し次年度に取り組んでいただきたい。
退学率が上昇している学科があることは全体的な課題であると思うが、退学率の減少が図れている学科も見受けられる。各学科の学生の特徴もあると思うが、学校全体としてはどのような取り組みをしているのか。
- ・退学者減少という目標に向けた改善策を議論するにあたり、まずは現状の事実把握が重要かと思う。過去の退学事例の主な要因や、介入によって解決できた事例の成功要因について、学校内でどのように振り返りや共有が行われているか、現在の取り組み状況を伺わせていただきたい。
- ・歯科の課題に「就職に関して消極的」、評価に「資格取得に自信が持てないことを理由に就職に対し前向きになれない」とあった。資格の合格率はどの程度なのか。（おそらく「全国合格率」とは異なる印象を受けたので。）
それを踏まえたうえで、学力的に自信が持てずということなのか？
- ・国家試験前にクラス全員で就職活動を行う時間を設けることで、就職率改善につながるのではないかと思う。また、これにより全員が国家試験対策に専念しやすい環境が作れるのではないかとも思った。
- ・Q4,5で「適切（4）」と評価された作業療法学科と理学療法学科に質問したい。卒業生や就職先から得られた意見をどのように教育改善へ反映されたのか具体的な事例をご紹介いただきたい。他学科にも参考となる取り組みがあればぜひ共有していただきたい。

（５）学生支援

【評価項目】

- 1 進路、就職に関する支援体制は整備されているか
- 2 学生相談に関する体制は整備されているか
- 3 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- 4 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 5 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 6 学生の生活環境への支援は行われているか
- 7 保護者と適切に連携しているか
- 8 卒業生への支援体制はあるか
- 9 社会人ニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
- 10 高校、高等専修学校等との連携によるキャリア教育、職業教育の取組が行われているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

特になし

（６）教育環境

【評価項目】

- 1 施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- 2 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか
- 3 防災に対する体制は整備されているか
- 4 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

特になし

（７）学生の受入れ募集

【評価項目】

- 1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか
- 2 学生募集活動は、適切かつ効果的に行われているか
- 3 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- 4 学納金は妥当なものとなっているか
- 5 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか
- 6 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

- ・定員を確保できなかった２学科は何科か？また、その科は社会的にも人気がなくなっているのか、それともこの学校だけの課題なのか。

（８）財務

【評価項目】

- 1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- 2 予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 3 財務について会計監査が適正に行われているか
- 4 財務情報公開の体制整備はできているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

特になし

（９）法令等の遵守

【評価項目】

- 1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- 2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- 3 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 4 自己評価結果を公開しているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

- ・自己点検自己評価結果の評価結果に前年度の評価値も併記していただけると、改善状況や課題の水位が把握しやすくなり、より客観的な評価ができると考える。

（１０）社会貢献・地域貢献

【評価項目】

- 1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献、地域貢献を行っているか
- 2 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか
- 3 地域に対する公開講座、教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

- ・学生ボランティア活動を増やしてほしい。授業の一環にしてもよいと思う。